

NEW

排熱回収ヒートポンプ
空気熱源タイプ DHP24A

空気熱源／水熱源 排熱回収ヒートポンプ

空気熱源が新発売!
電気ヒーターやボイラーのアシスト・置き換えて
省エネ・CO₂削減

フリークーリング モジュールチラー

自然エネルギーを最大限活用する
フリークーリングで
大幅な省エネを実現

設備用精密空調機 (10馬力相当)【参考出展】

低GWP冷媒採用!
インバータ制御とヒーターレスで省エネ

その他にも
ノンフロン精密空調機(参考出展)、
外気処理空調機、天吊型除湿機なども展示

HVAC&R JAPAN 2026

THE 44TH HEATING, VENTILATING, AIR-CONDITIONING AND REFRIGERATING EXPO

弊社ブース

東展示棟 **5A-17**
5ホール

オリオン機械株式会社

<https://www.orionkikai.co.jp>

0120-958-076
受付時間 平日9時~17時

FAX

026-246-6753

本社

〒382-8502
長野県須崎市大字幸高246

sijo@orionkikai.co.jp

創業以来65年、あらゆるヒーターのニーズに対応して参りました!

幅広い業界に様々な装置を導入

7000KW
オートクレーン用電気ヒーター

天吊型電熱式
ユニットヒーター

工場、暖房や倉庫の
恒温調湿用の加熱器
床面の有効利用に最適

天吊型蒸気式・温水式
ユニットヒーター

天吊の低い工場や狭小スペースの
暖房やスボットヒート・テイクインに最適

床置型電熱式
ユニットヒーター

オフィス・ホテル・病院
気楽な設置

乾燥機

日本電化工機 株式会社

〒158-0091 東京都世田谷区中町2-3-4
TEL.03-5760-7011 FAX.03-5760-7511 <https://n-denka.co.jp>

HVAC&R
JAPAN 2026

ビーバック&アール ジャパン2026
第44回冷凍・空調・暖房展

2026.1.27・30
東京ビッグサイト
東5ホール
ブースNo **5C-33**

HVAC & R JAPAN 2026

第44回 冷凍・空調・暖房展

未来の答えがある

東京ビッグサイト 27日開幕

新晃工業

大型ビルやデーターセンター、工場など、さまざまな分野の業務用空調機を提供する新晃工業。ブースでは「AIR SOLUTIONS」をコンセプトに、省エネルギー・ダウンサイジングにこだわったコンパクト型空調機や、新開発のヒートポンプ空調機などの実機を紹介する。データーセンターや生産プロセス向け空調に関する展示も行う。

展示を通じて、建物用途ごとのさまざまなニーズや空調に関する悩みの解決に貢献する。また、顧客がまだ認識していない潜在的な課題への気づきと解決のヒントが得られる機会となるよう、SINKOグループの総力を集結した空調ソリューションを提案する。

日本電化工機

日本電化工機は電気ヒーターをはじめ空調機改装や加熱・冷却・加湿・除湿を伴う各種装置を幅広く展開。設計から製造、施工まで一貫して行える体制を整える。近年は複数のエアコンメーカーからエアコン改装認定を取得し、使用環境に合わせた改装、耐塩害塗装、防食塗装も手がけている。

会場では体育館設置の空調機器をボールなどの衝撃から防ぐ「防球ガード」（投球体験コーナーあり）のほか、「屋内用コンパクトエアハンドリングユニット」「電熱式ユニットヒーター（天吊型）」「NDTE-3-UG」「ユニットクーラー用電気ヒーター」を展示。「電源搭載エアコン直吹き型」を参考出品する。

オリオン機械

オリオン機械は1月に受注を開始した排熱回収ヒートポンプの空気熱源タイプを初出品する。加熱能力は24^{リットル}、最高出湯温度90度Cの性能で、従来の熱源機器の補助または置き換えが可能。機械室内の排熱を有効利用して、省エネルギー化やCO₂排出量の削減に貢献する。

周囲温度50度Cに対応、機械室の環境改善も見込める。2015年^{第55}クラスでは業界最高レベルの省エネ性能で加熱成績係数（COP）3・4以上を達成した。屋内設置可能な能力帯で加熱設備近くに分散設置できる。

このほか「フリースタリングモジュールチラー」や「設備用精密空調機参考出展」など、新製品も含め多数の製品を展示する。

「HVAC&R JAPAN2026（ヒート&アール ジャパン）」第44回冷凍・空調・暖房展」が27日から30日までの4日間、東京・有明の東京ビッグサイト東展示棟4・6ホールで開催される。冷凍・空調・暖房に関する最新製品・システム・技術が集まる。主催は日本冷凍空調工業会。開場時間は10時から17時（最終日は16時）まで。入場は公式ホームページからの事前登録制。

脱炭素・省エネ実現

最先端技術・情報集結

HVAC&R JAPANは国内唯一の冷凍・空調・暖房業界の専門展。同業界ではカーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）をはじめとした持続可能な社会に貢献する技術革新が進む。会場には世界トップ水準の省エネルギー技術や、適用分野が拡大するヒートポンプ技術、新冷媒や冷媒漏洩対策、再生

冷媒の活用など最先端の冷凍関連技術といった多様な課題の解決に貢献する最先端の機器、システム、サービスが集結する。

隔年開催で、44回目となる今回は「HVAC&Rには未来の答えがある」をテーマに、過去最高規模の224社・団体、923小間が出展する。展示スペースはこれまで2ホール

多彩な併催事業

●アワード

出展社が応募した展示製品・技術・サービスなどの中から、HVAC&Rアワード審査委員会が高く評価できるものを選考する「HVAC&Rアワード」を開催する。27日11時10分から行われるレセプションパティール内で表彰式が催され、東4ホールと6ホール入り口のパネル展示も行われる。

●講演・セミナー
講演やセミナーも多数開かれる。中でも三つの特別企画は見どころだ。28日13時から「スマートビルディングとGXで描くサステナブル建築の未来」が、基調講演、企業プレゼンテーション、スペシャルトークセッションの3部構成で行われる。

過去最高の224社・団体、923小間が出展し、3ホールで開催する。

主催する日本冷凍空調工業会の沢井会長は「冷凍空調設備業界に関わる全てのステークホルダーに、興味を持ってもらえるよう準備した」とし、過去最高となる5万人の来場動員を目指す。

基調講演は、建築物のライフサイクルカーボン評価促進について」を国土交通省住宅局参事官（建築企業担当）の高木直人氏が解説する。企業プレゼンテーションは三井不動産、森ビル、竹中工務店、大成建設、高砂熱学工業が登壇。スペシャルトークセッションはスマートビルディング共創機構理事の早川慶朗A nde co社長と同事理の赤司泰義東京大学教授が「スマートビルと空調の交差点」技術・人・街をつなぐ共創の未来」について議論する。

20日13時からは「IoTによる冷媒漏洩リスク管理の最前線」、30日10時から「冷媒循環型経済の実現に向けて」も開かれる。セミナーは事前登録制。詳細は公式ホームページへ。

冷凍・空調・暖房業界の最新情報を発信する（HVAC&R2024）

有力企業の製品・技術

順不同

仕事場が
暑い、寒い

データサーバーの
温度管理を
任せたい

生産品質を高めたい

空調設備が古い

電気代を抑えたい

メンテナンスまで
ワンストップで
対応してほしい

製品納期を
短縮してほしい

事業面積を
大きくしたい

“空調”の悩みを解決する

SINKO AIR SOLUTIONS

会場でぜひご覧ください!

2026.1.27 TUE - 1.30 FRI

東京ビッグサイト 東展示棟4・5・6ホール 5D-05

HVAC&R JAPAN 2026 第44回冷凍・空調・暖房展

新晃工業株式会社 **SINKO** 空気をデザインする会社
A/R DES/GN COMPANY